



### 市役所庁舎内外で笑顔広がる ゴーヤ植付け体験&庁舎内見学

南吉井保育所の園児が市役所でゴーヤの植付け体験と庁舎内見学を行いました。

環境保全課の職員からゴーヤの苗の植え方を教わり、丁寧に植え付けと水やりを行った後、庁舎に入り、市役所でどのような仕事をしているのかしっかりと説明を聞いて学びました。見学の最後には、普段は入れない議場に入り、議長席や市長席に座って楽しんでいました。



### 美しい棚田風景を未来へ繋ぐ 井内の棚田で田植え体験

井内地区活性化協議会が中心となり開催している田植え体験に、井内棚田FANCLUBの会員、県保険医協会の会員などが参加しました。お子さんと一緒に参加した愛洲太郎さんは「5年前の初開催から毎年楽しみに参加しています。今年は例年より多くの人に参加しており、井内地区の盛り上がりを感じられて嬉しいです」と話していました。秋には稲刈り体験も行われる予定です。



### 豆をばかっとむいちゃいました えんどう豆さやむき体験

拝志小学校でえんどう豆のさやむき体験が開催されました。参加した児童は、給食センターの職員からむき方のコツを教わった後、机いっぱいに広げられたさやを夢中になってむき、中からえんどう豆を取り出しました。箱に豆がたまるにつれて、みんなの笑顔が広がっていきました。収穫したえんどう豆は、翌日の給食の豆ご飯に使用され、「早く食べたいな」と楽しみにしていました。



### 元気に大きく育ってね 井内川でアメノウオの稚魚を放流

西谷小学校の児童と西谷幼稚園の園児が、重信川漁業協同組合協力のもと、アメノウオの稚魚約2,300匹を放流しました。重信川を豊かな漁場として守り続けるとともに、重信川やそこで生きる生き物に慣れ親しんでもらうため、毎年実施されている取組です。子どもたちは、西谷小学校の隣を流れる井内川に稚魚をゆっくりと放流し「大きくなってね」、「頑張れー！」など声を掛けていました。



### 機動隊のお兄さんたち、ありがとう 機動隊と森の交流センターをお散歩

いわがらこども館のイベントで、県警察機動隊と県森の交流センターへお散歩に行きました。機動隊では、覆面パトカーや災害用車両などの特殊車両に試乗。中には泣いてしまう子もいましたが、貴重な体験になりました。森の交流センターで休憩した後、こども館職員による手作りのおもちゃで遊んだり、親子で体操をしたりと、楽しい時間を過ごしていました。







### 挑戦できる環境を東温市に 市地域協働事業費補助金成果報告会

愛媛大学地域協働センター中予東温で協働事業の成果報告会が開催され、大学教員が企業連携による研究成果を、市地域コーディネーターが職場体験など教育推進の取組を報告しました。報告会に出席した加藤市長は「市では、事業者が新たな挑戦を続けられるよう、行政支援の提供に取り組んでいます。この補助金を活用し、市内で更なる挑戦が広がることを期待しています」と話しました。

### 地域の舞台芸術活動 とうおん舞台芸術アカデミー発表会

「とうおん舞台芸術アカデミー」の第4回発表会がアトリエ NEST<sup>ネスト</sup>で開催され、朗読や演劇、バレエ等各講座の受講生が、1年間のレッスンの成果を披露しました。当日は予想以上の来場により、立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。来場者からは「出演者たちが観に来てくれた人たちの前で、普段以上の力を発揮していました」との声もあり、熱気溢れる発表会となりました。



### 何気ない風景から感じるロマン 旧金毘羅街道や坂本家を巡るまち歩き

とうおんスポーツネットワークが主催するまち歩きイベントが開催されました。(一社)全日本ノルディック・ウォーク連盟公認指導員の花山カー<sup>りきいち</sup>さんのガイドのもと、南方地区を中心に、かつて宿場町として栄えた旧金毘羅街道などを歩き、江戸、明治、大正の建築が残る坂本家(写真左下)などを訪問しました。参加者は「まちの歴史を知ることができ、自然の中を歩いてとても楽しかったです」と話していました。



### 災害対応力を高める 東温市水防工法訓練

重信川河川敷で自主防災組織、市消防団員等が参加し、水防工法訓練が行われました。訓練では、作業の際に命綱として使用できるロープワークや土のう作製のほか、初めての試みとして市消防職員が山火事等で実際に使用するドローンの説明を行いました。参加者は、ドローンが飛び立つ様子や遠距離を細部まで捉えられる高性能カメラの映像に驚きの表情を浮かべていました。



### 楽しみながら心も身体も元気に モルックで健康づくり

とうおん健康づくりの会による春のウォーキング大会が開催され、あいにくの雨模様のため、会員や愛媛大学の丸山広達<sup>こうたつ</sup>先生、留学生ら約40人が中央公民館でモルックを楽しみました。モルックは木製の棒を投げて12本のピンを倒す競技。簡単そうに見えて意外と難しく、思いもよらない方向に棒が飛んで笑いが起きたり、チーム内でアドバイスし合ったりと親睦を深めていました。

### 参加者最年長は驚きの97歳 グラウンドゴルフの大会開催

第1回グラウンドゴルフ振興会クラブ親睦コンペが市総合公園で開催され、和気あいあいとした雰囲気の中、42人の参加者がホールインワンを狙ってゲームを楽しみました。振興会会長の二神慎吾<sup>しんご</sup>さんは「市内でもっとグラウンドゴルフを盛んにしていくため、2月に振興会を立ち上げ、今回が初めての大会でした。皆さんが楽しそうにプレーしてくれて良かったです」と笑顔を見せていました。

